

令和8年度 学校推薦型選抜（小論文） 出題意図および採点のポイント
地域創生学部地域創生学科 経営コース

《出題意図》

経済や社会に関する基本的な理解力、思考力、および文章表現力を問うため、広く用いられている経済指標である GDP を題材とした文章を課題文として出題した。

問1では、課題文の中から重要な情報を抽出し、内容の要点を的確かつ簡潔にまとめる力を評価する。

問2では、課題文の内容を参考に、「ゆたかさ」をより深く捉えるための新たな視点や指標について、自らの意見を論理的に展開し、明確に表現できるかを評価する。

《採点のポイント》

【問1】 以下の内容が含まれているかどうかを評価する。

- ・ GDP は市場化された経済活動のみを対象とするため、家庭内労働や地下経済などが反映されないこと。
- ・ 原発事故や訴訟など、一見マイナスの出来事でも GDP が増える仕組みの問題点。
- ・ サービスの付加価値の測定や、フロー（GDP）とストック（資産）という概念の違い。
- ・ GDP は「富」や「持続可能性」を十分に捉えていないという筆者の主張。
- ・ 誤字脱字がないか。
- ・ 指定した字数におおむね合致しているか。

【問2】 以下の点を評価の基準とする。

- ・ GDP の限界を理解しているか。
- ・ 「ゆたかさ」に対する自分なりの視点や考えを、理由や具体例を交えて述べているか。
- ・ 自分の考えとして一貫した論理展開がなされているか。
- ・ 誤字脱字や論理破綻がないか。
- ・ 指定した字数におおむね合致しているか。